

# 令和2年度 重点政策・重点事業 (事業計画) 説明資料

## 重点政策：

- 1 看護基礎教育制度改革の推進
- 2 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 3 看護職の働き方改革の推進
- 4 看護職の役割拡大の推進と人材育成
- 5 看護職の資格の管理・活用基盤の構築

# 1: 看護基礎教育制度改革の推進

## 1-1: 看護師基礎教育の4年制化の推進

### 実施内容

#### 1. 県単位での看護基礎教育の課題解決及び充実に向けた取組み

- 1) 都道府県における質の高い看護職の養成・確保に向けた、看護関係者の連携・協働のあり方に関する検討

#### 2. 看護師基礎教育4年制化の機運を向上させる取組み

- 1) 県協会による「看護師基礎教育を考える会」の開催支援

#### 3. 教育体制・教育環境の充実に向けた取組み

- 1) 臨床現場と看護師養成所の人材交流に関する情報収集
- 2) 看護師養成所の看護教員確保に向けた県協会の取組み支援

#### 4. 法改正に向けた取組み

# 1: 看護基礎教育制度改革の推進

## 1-2: 准看護師制度の課題解決に向けた取り組み

### 実施内容

#### 1. 「看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン及び活用ガイド」の普及

- 1) 看護管理者・看護職への普及・啓発
- 2) 全国准看護師理事会議の開催
- 3) 看護チームでの業務のあり方に関する好事例の収集・周知

#### 2. 現在就業している准看護師への支援（入会促進・進学支援）

- 1) 研修や情報提供などを通じた、現在就業している准看護師への支援

#### 3. 准看護師養成所の新設阻止、准看護師養成所の看護師養成所への転換促進

- 1) 准看護師養成停止に向けた新設阻止及び課程変更に向けた活動強化

## 2: 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

### 2-1: 地域包括ケアの実現を支える看護機能連携システムの構築

#### 実施内容

#### 1. 地域における実効性のある看護職連携モデルの推進

- 1) 保健所等を拠点とした保健医療福祉連携モデル案の役割・機能、実現可能性の検討
- 2) 保健所等を拠点とした保健医療福祉連携モデル案の試行事業の実施
- 3) 地域における実効性のある保健医療福祉の連携モデルの推進と関係者への周知普及

## 2: 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

### 2-2: 重症化予防等における看護職活動モデルの創出

#### 実施内容

#### 1. 生活習慣病等の重症化予防における看護職活動モデルの創出

- 1) 生活習慣病等の重症化予防における活動モデルの創出に向けた検討
- 2) 生活習慣病等の重症化予防における活動モデル案の周知・普及

## 2: 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

### 2-3: 訪問看護師倍増策の推進

#### 実施内容

##### 1. 訪問看護提供体制の強化

- 1) 訪問看護ステーションの拡充・機能強化
- 2) 医療機関からの訪問看護の提供の推進

##### 2. 訪問看護総合支援センターの設置に向けた取組み

- 1) 「訪問看護総合支援センター」試行事業の実施と普及
- 2) 関連団体との連携

##### 3. 看多機等を拠点とした共生型サービスの推進

- 1) 看多機の普及に向けた取組み
- 2) 看多機等におけるサービス提供の拡大に向けた検討

##### 4. 訪問看護従事者の確保促進に向けたPRの展開

- 1) 訪問看護ステーション・看多機の就業促進のための取組み

## 2: 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

### 2-4: 母子のための安心・安全な地域包括ケアシステムの構築

#### 実施内容

#### 1. 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない助産・看護提供体制の構築

- 1) 母子のための地域包括ケア病棟(仮称)モデル事業の実施
- 2) 地域で母子支援を実施する助産師活動の検討
- 3) 都道府県看護協会地域包括ケアシステム担当者連携推進会議の実施

#### 2. 医療的ケア児への看護提供体制の検討

- 1) 医療的ケア児が地域で安全・安心に生活するための看護提供体制のあり方と体系的な研修体制の検討

## 3: 看護職の働き方改革の推進

### 3-1: 看護職の働き方改革モデルの構築

#### 実施内容

##### 1. 看護職の働き方改革モデルの提案

- 1) 持続可能な働き方を実現するための検討
- 2) 持続可能な働き方を可能にするための組織マネジメントの検討
- 3) 働き方改革モデル案の実践と課題の明確化

##### 2. 領域・地域別偏在の解消に向けた看護職の労働移動案の検討

- 1) 看護職の領域・地域別偏在の実態把握と課題整理
- 2) ナースセンターと連携した看護職の領域・地域別偏在対策モデル事業の実施
- 3) 看護職の領域・地域別偏在対策の提案



## 3: 看護職の働き方改革の推進

### 3-2: 看護業務の効率化・生産性向上のための支援策の提案

#### 実施内容

#### 1. 看護業務の効率化・生産性向上のための支援策の提案

- 1) 看護業務の効率化・生産性向上に関する本会方針の検討
- 2) 看護業務の効率化先進事例の収集・周知

#### 2. 看護補助者との協働の推進

- 1) 看護補助者の質担保に向けた取組みについての検討
- 2) 看護補助者の確保策と活躍の検討

## 4: 看護職の役割拡大の推進と人材育成

### 4-1: 新たな認定看護師育成の推進

#### 実施内容

##### 1. 新たな認定看護師教育機関の拡大推進

- 1) 新たな認定看護師教育機関開講に向けた関係者調整会議の開催
- 2) 新たな認定看護師教育機関の教育担当者会議の開催
- 3) 特定行為研修区分別科目のeラーニングコンテンツ制作
- 4) 新たな認定看護師教育に関する情報提供

##### 2. 認定看護師の移行支援

- 1) 認定看護師の特定行為研修受講の推進
- 2) 学会でのシンポジウム等の開催
- 3) 都道府県看護協会が実施する認定看護師の特定行為研修受講推進に向けた説明会への講師派遣
- 4) 特定行為研修を修了した認定看護師の看護実践の成果に関する検討

## 4: 看護職の役割拡大の推進と人材育成

### 4-2: 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進

#### 実施内容

#### 1. 活用促進のための課題解決に関する取組み

- 1) 制度的対応が必要な課題の情報収集及び対策の検討・提言

#### 2. 特定行為研修指定研修機関及び修了者の支援

- 1) シンポジウムの実施、ポータルサイトの更新等による周知
- 2) 特定行為研修指導者講習会の実施
- 3) 研修修了者のフォローアップ研修

#### 3. 在宅領域の看護師を対象とした特定行為研修の実施

- 1) 在宅や介護施設領域に従事する看護師を対象に特定行為研修を実施

## 4: 看護職の役割拡大の推進と人材育成

### 4-3: ナース・プラクティショナー(仮称)制度の構築

#### 実施内容

#### 1. 制度創設の必要性に関する情報発信・理解の促進

- 1) 看護職への情報発信・意見交換
- 2) 関係団体等への働きかけ
- 3) 国民・社会への情報発信

#### 2. 関係者との合意形成に向けた取組み

- 1) 関係者からなる特別委員会での検討
- 2) 関係団体・関係者との意見交換

\* 本会では、下記のように用語を整理している

・ナース・プラクティショナー(仮称)とは、米国等のような、医師の指示がなくとも一定レベルの診断や治療などを行うことができる新たな国家資格を指す

## 5: 看護職の資格の管理・活用基盤の構築

### 5-1: 看護職の資格管理体制の構築

#### 実施内容

#### 1. 看護職の資格管理のあり方(制度設計・運用体制等)に関する検討

- 1) 制度設計案の検討
- 2) 看護の質保証に資する仕組みに関する検討

#### 2. 看護職の資格管理に関する新たな制度についての看護職の理解の醸成

- 1) 都道府県看護協会その他看護系団体との情報共有
- 2) 看護職に対する情報収集、情報提供

#### 3. 行政・関係団体等との合意形成

## 5:看護職の資格の管理・活用基盤の構築

### 5-2:地域に必要な看護職確保の推進に向けたナースセンター機能の強化・拡大

#### 実施内容

#### 1. ナースセンター機能強化による地域に必要な看護職確保の推進

- 1) 地域に必要な看護職確保の推進に関する検討
- 2) 都道府県ナースセンターの事業運営に関する調査の実施
- 3) 地域に必要な看護職確保推進事業の実施

#### 2. ナースセンター機能拡大の検討

- 1) 地域の需給調整を担う機関として求められる新たな役割・機能の検討

#### 3. 看護職の多様なキャリア支援

- 1) 看護職の多様なキャリア支援人材の育成
- 2) 看護職の多様なキャリアに関する情報提供